

文化活動の状況

Ⅲ 文化活動の状況

ここでは、市民会館・公民館、図書館、体育館及び屋外体育施設を除く社会教育の諸活動を述べます。この分野には社会教育全般の事務と文化財関係、青少年健全育成関係の事務事業があります。

1 奨励・援助

市民が行う社会教育の活動に対して、要望に基づいて各種の援助を行いました。

(1) 社会教育関係団体の状況

分類	団 体 名	責 任 者	会員数	組織及び活動
少年 団 体	ボーイスカウト ガールスカウト 福生市連合育成会	森田 治男	303 人	ボーイスカウト福生第1団 ボーイスカウト福生第2団 ガールスカウト東京191団 ビーバー隊、カブ隊、ボーイ隊、シニア隊、ローバー隊 訓練活動（キャンプ）奉仕活動等
成人 団 体	福生市文化協会	小林 菊三	3,073 人	加盟団体120 団体発表会、文化教室、記念誌 編纂、文化団体の育成活動補助
	福生市公立小中学校 PTA連合会	幡垣 正生	4,314 人	加盟団体10 球技大会、演劇鑑賞会、視察研 修 「子ども110番の家」の推進 非行化防止パトロール
	福生市体育協会	井上 寅吉	4,330 人	加盟団体26 市民総合体育大会、都民体育大 会、スポーツフェスティバル、 各種スポーツ大会

2 市民文化祭

市民会館リニューアル工事のため中止

3 成人式

趣旨 新たに社会の仲間入りをする成人者を祝い、励まし、成人者が改めて成人する意味、意義を確認しあう場とする。また今後、社会の担い手として、独立した主体者として生活していくための機会とする。

主催 福生市、福生市教育委員会

日時 平成18年1月9日 開式午後1時

場所 福生市民会館大ホール

実施内容 式典開会、国歌斉唱、福生市の歌斉唱、主催者挨拶、来賓祝辞、来賓紹介、主催者紹介、誓いの言葉、小・中学生当時の先生からのビデオレター、くす玉割り、大地讃頌の合唱（福生吹奏楽団が演奏）

集い(実行委員による企画)：立食パーティー、なつかしの給食コーナー

記念品 参加記念冊子（小・中学校でお世話になった先生からのメッセージと新成人から募集した近況報告等を掲載）及びオリジナルクオカード

配布物 臓器提供カード、悪徳商法被害防止パンフレット、国民年金加入パンフレット、DVへの対応リーフレット、町会加入リーフレット、選挙啓発パンフレット2種とCD、法人会パンフレット、市民会館催し物リーフレット2種、公民館事業リーフレット2種と裁判員制度パンフレット

出席状況

区 分	男	女	合 計
対 象 者	3 5 2 人	3 2 3 人	6 7 5 人
出 席 者	2 3 7 人	2 3 2 人	4 6 9 人
出 席 率	6 7 . 3 %	7 1 . 8 %	6 9 . 5 %

4 社会教育委員の活動

社会教育委員

社会教育委員制度は、社会教育法第15条に基づいて設置された市民参加の審議機関であり、当市では昭和37年以来、任期2年定数10名で構成されている。各委員は社会教育全般にわたり調査、研究、計画の立案及び教育委員会からの諮問に、市民の立場から教育長を通じて教育委員会に答申する。

会議等開催状況

開催日	場 所	会 議 名	内 容
平成17年 4月7日	商工会館 202会議室	社会教育委員の 会議	正副議長選出について 東京都市町村社会教育委員連絡協議（以下「都市社 連協」という。）会総会について
4月16日	くにたち市民 芸術小ホール	東京都市町村社会 教育委員連絡 協議会定期総会 及び全体研修会	平成16年度事業報告・収入支出決算報告 平成17年度事業計画・収入支出予算 〃 役員選出 演題 「協働による社会教育への取り組み」～新 しい時代の“地域を結ぶ教育力”とは？～
5月20日	商工会館 202会議室	社会教育委員の 会議	東市社連協の年間予定につて 平成17年度青少年海外派遣事業について 福生市社会福祉協議会の評議員の推薦について
5月26日	商工会館 203会議室	市町村社会教育 委員連絡協議会 拡大役員会	事業日程について ブロック研修会について 社会教育委員研修について 全国社会教育委員連合連表彰について
6月23日	中央体育館2 階会議室	社会教育委員の 会議	研究課題について 社会教育団体に対する補助金の交付について 関東甲信越静社会教育研究大会について 全国社会教育研究大会について 機関紙「社会情報」の原稿依頼先の推薦について 都市社連協第1回理事会報告について
7月1日	商工会館 301会議室 302会議室	市町村社会教育 委員連絡協議会 拡大役員会	ブロック研修会について 全国社会教育委員連合連表彰について 都市社連協 表彰について 社会教育委員研修について
7月20日	中央体育館2 階会議室	社会教育委員の 会議	研究課題について 関東甲信越静社会教育研究大会・分科会割り振りについて 第47回全国社会教育研究大会（帯広大会）について 東市社連協 第1回理事会報告 福生市青少年健全育成夏季対策事業
8月12日	中央図書館 会議室	社会教育委員の 会議	研究課題について 東市社連協 交流会について 東市社連協 第1ブロック研修会について 関東甲信越静社会教育委員連絡協議会第1回理事 会報告

開催日	場 所	会 議 名	内 容
9月8日～ 9日	千葉県 市民会館	関東甲信越静社会教育研究大会	研究主題 地域で学び、夢・未来を拓く社会教育 分科会 「住民参画による生涯学習まっつくりの 推進、子どもの居場所づくりにおける地域支援 のあり方、家庭教育力向上を目指した地域支援 の在り方、自然理解と環境保全に果たす社会教 育員の在り方、市民活動の推進と社会教育につ いて、共生社会の形成及び国際化への対応につ いて」
9月29日	商工会館 201会議室	社会教育委員の 会議	研究課題について 市P連視察資料（澁谷子どもの居場所づくり） 東村山市社会教育委員会「提言」 東市社連協 交流会の役割分担について 東市社連協 第1ブロック研修会について 関東甲信越静社会教育研究大会参加報告 都市社連協 第3・第2ブロック研修会参加報告 子ども議会について（10月22日9:00～12:00 本庁議場）
10月19 日	市役所2階 第2会議室	社会教育委員の 会議	17年度の検討課題について ・グループ検討について（3班編成） 東市社連協 交流会について ・役割分担について
10月22 日	ひのでグリー ンプラザ	都市社連協第一 ブロック研修会	第1ブロック委員研修会 主題「協働による社会教育への取り組み」～新し い時代の“地域を結ぶ教育力”とは？～ 副主題 日の出町における実践 ～「夕焼けコンサート」をとおして～
10月26 日～28日	北海道 帯広市	第47回全国社会 教育研究大会	研究主題 新しい地域づくりのための社会教育を 考える 分科会 「今、求められる社会教育委員の活動、 家庭の教育力の向上とその支援、豊かな心を はぐくむ青少年の体験活動の充実、学習成果の 活用とボランティア活動の促進、多用な学習ニ ーズに対応した学習機会の提供、スポーツ・文 化活動によるコミュニティづくりの促進、住民に 親しまれる社会教育施設の運営
11月15 日	市役所3階 第1会議室	社会教育委員の 会議	検討課題について 東市社連協 交流会について 基調提案の確定について パネルディスカッション「まとめ」の先生の確定について タイムスケジュールについて 役割分担について 第1ブロック研修会参報告 第47回全国社会教育研究大会報告 全国社会教育連合会第2回総会について
11月25 日	商工会館 203会議室	市町村社会教育 委員連絡協議会 拡大役員会	東市社連協 交流大会について 都市社連表彰について 活動記録の編集について
12月11 日	東京都多摩教 育センターホ ール	市町村社会教育 委員連絡協議会 全体研修会	演題 「子どもの生活実態と子育て中の親の意識」 について考える

開催日	場 所	会 議 名	内 容
18年1月12日	中央体育館2階会議室	社会教育委員の会議	平成17年度東市社連協 交流会について ・タイムスケジュールについて ・役割分担について ・配置図について ・グループ検討進捗状況について ・テーマの確認について
1月21日	福生市民会館小ホール	市町村社会教育委員連絡協議会交流大会	第1部 式典 来賓祝辞・表彰式 第2部 パネルディスカッション・意見交換 主題「協働による社会教育への取り組み」～新しい時代の“地域を結ぶ教育力”とは？～
2月17日	中央体育館2階会議室	社会教育委員の会議	平成18年度社会教育計画書（案）について 都市社連協第4回役員会について グループ討議進捗状況について 市内一斉美化（仮称）について
2月24日	商工会館203会議室	市町村社会教育委員連絡協議会役員会	18年度統一テーマについて 18年度事業計画・予算案について
3月10日	市民会館・公民館第4・5集会室	市町村社会教育委員連絡協議会理事会	18年度統一テーマについて 18年度事業計画・予算案について 表彰規程細則等の見直しについて
3月22日	中央体育館和室	社会教育委員の会議	輝け福生いきいき活動について 福生市社会教育関係団体補助金交付要綱の制定について 平成18年度都市社連協総会について グループ討議進捗状況について

5 生涯学習について

従前の生涯学習推進計画の考え方を継続して一部に必要な修正を加え、各分野の施策を更に総合的に整備・充実するため、平成17年度～平成21年度を計画期間とする「《修正》福生市生涯学習推進計画」を策定した。当計画は、生涯学習という視点から、諸分野にまたがる各施策間の総合化を図る性格を持つもので、市民の生涯学習の重要性を認識し、生涯学習支援策の体系化を図り、関係部署及び機関と連携・協力、さらに市民の参加と協力により、各施策を総合的に整備・推進することを目的とする。

6 地域まなびあいボランティア登録制度について

学校が実施する教科学習及び体験学習等又は市内の団体等が実施する学習会及び諸行事等を支援できるボランティアを登録してもらい、派遣依頼があったときにボランティア情報を提供した。

登録件数 48件

内訳 趣味・生活14件 文化・芸術18件 体育・スポーツ4件 語学1件 環境・地域・まちづくり7件 その他4件

利用件数 8件

7 文化財保護事業

本市では、昭和48年に文化財保護条例を制定し、その後、昭和54年の改正によって文化財保護行政の充実と強化をはかってきた。そして平成3年4月1日には、市内に伝わるより多くの文化財を保護するため登録文化財制度の導入を行ない、文化財保護行政の推進をはかっている。その結果、平成17年度末では市登録文化財は60件となった。またこの市登録文化財の中から、特に貴重な文化財を市指定文化財として保護しており、平成17年度末では33件が市指定文化財となっている。

文化財保護行政の役割は、文化財を文化遺産として後世に伝えるという保存事業と文化財保護思想の普及、さらに市民が文化的向上に資するための資料として活用するという活用事業に分けることができる。これらの事業は、市民一人一人の保護意識が高揚して、はじめて成果のあがるものである。そのため、文化財保護の理解の推進と文化財の活用を目的として様々な学習の機会の設定に取り組み、実施した。また、日々進行する地域の開発・都市化とそれに伴う生活様式の変化による文化財の変容と消失が進むなかで、文化財総合調査を行い、所在の確認と記録の作成を行った。

市史の普及事業も文化財保護行政の施策として実施している。その内容は、平成7年度より市史編纂事業で作成した刊行物（市史本編・上下2巻、資料編・考古ほか10編及び市史研究誌・17号まで）、さらに市史編纂で収集した近世文書ほかの文献類、マイクロフィルム（179, 650コマ）などの保存と管理、刊行物の頒布、情報提供等の業務等の実施である。平成17年度は管理業務、情報提供業務をすすめる一方、普及事業として「市史に関する学習会」、「史跡見学会」等を開催して市史の普及と活用を推進した。

郷土資料室は、文化財保護思想普及の場としての展示活動、文化財保管の場としての文化財の収集、そして収集した資料を情報として市民への提供等の活動を行っている。特に、収集した資料の保管を適正に行い、また、学校教育、社会教育への資料提供、さらに市民、研究者への情報の提供をより迅速に行えるようコンピューターによる資料管理を推進し、資料の活用として展示を開催した。

なお、平成17年度は特別展1回、企画展を4回、記念講演会を2回、見学会を各2回開催した。また、郷土史再発見市内史跡探訪を5回行った。

さらに、来室者のために、展示されていない収蔵資料でも画面で見ることができるように、収蔵資料閲覧システムの利用に供した。

(1) 文化財保護審議会

文化財保護審議会は、市教育委員会の諮問に応じて文化財の保存及び活用に関する重要事項を調査審議し、並びにこれらの事項について市教育委員会に建議するために7人の委員が委嘱されている。（任期 平成17年7月1日から平成19年6月30日まで）

会議の開催

平成17年7月2日(土)

ア 委嘱状交付

イ 会長・副会長の選出

ウ 平成17年文化財保護事業計画(案)について

エ 玉川上水にかかる橋(武蔵野橋・青梅橋)の架け替え工事について(報告)

(2) 文化財保護事業の実施状況

ア 文化財総合調査事業の実施状況

古文書調査 — 古文書の整理及び分類

民俗調査 — 伝統的な衣生活調査・調査員 保坂和子氏・森田節子氏・山崎ヨシ江氏・浅井薫氏(地域の生活文化を考える会「ゆずりは」)

民具調査 — 郷土資料室収蔵の民具を調査・調査員 岡部悦子氏・萩原紀子氏・古関真理子氏(郷土資料室臨時職員)

イ 玉川上水に発生するホタルの研究委託

昭和46年度以来、玉川上水に自然発生するホタルの研究を、福生ホタル研究会に委託している。平成17年度も引き続き研究を委託した。

(3) 文化財保護の普及

ア 市史の普及・学習会

・体験教室

「俳句を作ろう」平成18年3月11・18日(土)

・史跡見学会

「郷土史再発見市内史跡探訪」平成17年11月10日(熊川地区)・17日(福生地区)・24日(牛浜地区)・12月1日(滝山城)・8日(八王子城)

イ 古文書学習会

古文書の歴史、解読のための学習会を開催した。全9回

平成17年5月12日(土)、6月4日(土)、11日(土)、8月27日(土)、9月3日(土)、11月26日(土)、12月3日(土)平成18年2月25日(土)、3月4日(土)

講師 高崎勇作氏(福生市文化財保護審議会会長)

ウ 小学生学習会・見学会

「親子で化石の模型を作ろう」平成17年8月20日(土)

「紙の博物館と造幣局の見学に行こう」平成17年8月25日(木)

(台風のため中止)

(4) 郷土資料室の事業実施状況

ア 資料の収集（購入・寄贈）

購入—古書籍等	9件	9点
寄贈—民俗・旧陸軍関係資料等	15件	720点

イ 資料の消毒

郷土資料室内収蔵庫（第1、第2）内等の消毒を業者委託により、3月13日（月）に行った。消毒の概要は次のとおりである。

場所 第1収蔵庫（92.62 m²）、第2収蔵庫（28.20 m²）、北田園倉庫（127.52 m²）

対象資料及び目的 民俗、歴史、美術、自然資料の殺虫、殺菌、殺卵等

ウ 展示、学習会等の文化財保護普及事業

平成17年度は、常設展示のほかに特別展を1回、記念講演会を2回、企画展を3回開催した。また展示関連の講座・見学会をそれぞれ1回開催した。

（ア）常設展示

「福生の成り立ちとひとびとの歩み」

市内から出土した縄文時代の土器、中世の埋蔵銭をはじめ、板碑などを展示し、福生の歴史を探った。

期 間 平成17年4月16日（土）から18年4月9日（日）

（イ）特別展示

「戦争錦絵に見る日露戦争百年～日露戦争と福生～」

日露戦争の戦争錦絵に注目すると同時に福生に関連する日露戦争資料を展示し、日露戦争を探った。

期 間 平成17年7月2日（土）から9月25日（日）

記念講演会 「日露戦争の軍事郵便～戦地からの兵士の便り～」

平成17年9月10日（土）

講 師 新井勝紘 氏（専修大学教授・福生市文化財保護審議会委員）

（ウ）企画展示

①「桶屋の道具」

福生で桶屋を営んでいた職人さんが使った道具と、古くから生活用具である桶と樽を展示し、福生の大正・昭和時代の桶職人の仕事ぶりと、当時の暮らしぶりの様子を探った。

期 間 平成17年10月1日（土）から11月27日（日）

記念講演会 「暮らしの中の桶と樽」平成17年11月12日（土）

講 師 増田昭子 氏（立教大学非常勤講師）

② 「小正月のモノツクリ・ミキノクチとアーボヘーボ」

市内で製作されたミキノクチ、西多摩地方でその年の豊年祈願のため使用されたアーボヘーボ（粟穂・稗穂）などの郷土資料を展示し、福生や西多摩地方で行われていた農閑期の年中行事の文化を紹介した。

期 間 平成17年12月3日（土）から18年2月5日（日）

③ 『「福生歴史物語」の人々』

市内の長沢遺跡からは縄文時代の集落遺跡が見つかり、また中世には福生の名が歴史に初めて登場し、それから今日にいたるまで多くの人々が福生に関わり社会を作ってきました。今回は「福生歴史物語」をいどった人々から、福生の歴史を探った。

期 間 平成18年2月11日（土）から4月9日（日）

(エ) 体験講座・小学生ワークショップ

小学生を対象とした体験学習を月1回土曜日に開催している。また、学習に当たりボランティアの方の協力をいただいている。

区 分	開催日	体 験 学 習 の 内 容
第1回	4月16日	土器の拓本をとろう
第2回	5月21日	子どももおとなもわくわくどようび雑木林の植物や昆虫を見に行こう
第3回	6月18日	七夕の短冊を染めよう
第4回	7月16日	からくり絵を作ろう
第5回	8月19日	動物や恐竜の折り紙を折ろう
第6回	9月17日	火おこし体験
第7回	10月15日	秋の植物や昆虫を見に行こう
第8回	11月19日	竹でっぼうを作ろう
第9回	12月17日	体験！輪飾り作り・福生の藁でお正月飾りを作ろう
第10回	1月14日	もようを切り抜き「しおり」を作ろう
第11回	2月18日	体験 水引結び
第12回	3月18日	土器の拓本を作ろう

エ 出版物

郷土資料室年報「第25号」 A4判、81頁、500部

特別展示資料解説書「戦争錦絵に見る日露戦争百年～日露戦争と福生～」

A4判、47頁、500部

(ア) 市民、団体、研究者等への情報提供、援助、奨励

文化財の保存と活用に関わる学習、研究等を行っている市民、団体及び研究者、また文化財に関する情報を必要とする個人、団体等への情報提供等を行った。

(イ) 多摩郷土誌フェア参加

多摩地域の各市町村が発刊している郷土誌関係の刊行物を一堂に展示して、紹介と普及を図ることを目的として開催するもので、今回で18回を数えた。(主催は東京都市社会教育課長会・文化財部会)

期 間 平成18年1月27日(金) から29日(日) まで

会 場 立川パークアベニュー3階 オリオン書房ノルテ店(立川市)

(ウ) その他

大正時代の自動販売機を利用し、小学生を対象に郷土資料室内に展示してある民具等を探し出すというクイズを行っていたが10月に故障したため中止とし、1月から資料室子供クイズ(土・日・祝日)を実施した。

8 青少年健全育成

青少年が社会の一員として愛され、良い環境の中で心身共に健やかに成長することを目指し、好ましくない環境の浄化に努めると共に諸施策の推進を図っていく。

(1) 青少年問題協議会

青少年問題協議会は、市長の附属機関であり、青少年の健全育成に関する総合的施策の樹立について、調査審議し関係行政機関の相互連絡調整及び意見等を求める機関である。

委員数26人（会長含む）

日 時	会 議 内 容
7月14日 午前10時から	1 平成17年度福生市青少年健全育成夏季対策事業（案）について 2 平成17年度福生市善行少年表彰について 3 「家庭の日」図画・作文の実施について 4 福生市青少年の意見発表大会の実施について 5 子ども議会（教育委員会版）の実施について 6 「青少年の非行問題に取り組む全国強調月間」の実施について 7 講演「最近の少年犯罪から教育を考える」 講師 教育委員会事務局参事 嶋崎政男氏 8 関係機関からの報告、情報交換
18年2月10日 午後2時から	1 副会長の選任について 2 平成18年度福生市青少年健全育成事業計画（案）について 3 講演「最近の児童虐待の状況について」 講師 立川児童相談所長 豊岡 敬氏 4 関係機関からの報告、情報交換

(2) 青少年育成地区委員長会

地域社会にあつて、青少年の健全育成を図るため青少年問題協議会において調整した施策に協力し、地域の実情に応じた事業を実施し、地区委員会相互が連絡・協力して社会環境の浄化を図っていく。

開催日	会議名	内 容
4月6日	理事会	第14回ふっさ輝きフェスティバル準備、活動報告、活動計画 他
4月13日	地区委員長会	〃
4月20日	理事会	〃
4月27日	地区委員長会	〃
5月6日	理事会	〃
5月11日	地区委員長会	〃
5月14日		第14回ふっさ輝きフェスティバル前日準備
5月15日		第14回ふっさ輝きフェスティバル（多摩川中央公園）
5月25日	理事会	役員体制について 他
6月4日	地区委員長会	新旧地区委員長歓送迎会
6月29日	地区委員長会	フェスティバルまとめと反省、環境浄化運動、夜間一斉パトロール 他
7月6日	理事会	環境浄化運動、夜間一斉パトロール、懇談会について 他
7月13日	地区委員長会	〃
8月24日	地区委員長会	懇談会、環境浄化運動、夜間一斉パトロール、視察研修について 他
8月27日		夜間一斉パトロール（市内全域）
9月7日	理事会	夜間一斉パトロール報告、軽スポーツ&とん汁会準備、環境浄化運動 他
9月14日	地区委員長会	〃
9月17日	講演会	「青少年の非行防止に果たす、親・地域の役割について」講師 小田啓二氏
10月2日		福祉まつり（模擬店協力）
10月5日	理事会	福祉まつり報告、第13回軽スポーツ&とん汁会準備、環境浄化運動 他
10月12日	地区委員長会	第13回軽スポーツ&とん汁会準備、環境浄化運動 他
10月28日	視察研修	杉並区立児童青少年センター「ゆう杉並」
11月9日	地区委員長会	第13回軽スポーツ&とん汁会準備、環境浄化運動 他
11月16日	理事会	〃
11月19日		第13回軽スポーツ&とん汁会前日準備
11月20日		第13回軽スポーツ&とん汁会（多摩川中央公園）
12月7日	理事会	環境浄化運動、成人式協力準備、他
12月14日	地区委員長会	軽スポーツ&とん汁会まとめと反省、成人式 他
1月9日		成人式協力、新年会
1月18日	理事会	成人式協力のまとめと反省、討論会、来年度事業計画 他
1月26日	地区委員長会	〃
2月10日	理事会	第15回ふっさ輝きフェスティバル準備、討論会、来年度事業計画 他
2月16日	地区委員長会	〃
3月1日	理事会	第15回ふっさ輝きフェスティバル準備、討論会、補助金事務手続 他
3月8日	地区委員長会	〃
3月11日	討論会	「フリートーク！」（福生第一中学校）

地区委員長会会議 14回、理事会会議 12回

(3) 青少年育成地区委員会実績

地 区 名	委 員 数	児童生徒数	主 な 活 動	補助金額 (円)
熊 川 住 宅	16	47	ラジオ体操、もちつき大会ほか	43,540
南	14	79	夏祭り、ふれあい広場ほか	50,350
内 出	25	98	ミニ運動会、もちつき大会ほか	54,410
武 蔵 野	41	136	ラジオ体操、もちつき大会ほか	62,510
福 東	22	207	資源回収、もちつき大会ほか	77,660
南 田 園 一 丁 目	21	105	夏まつり、キャンプほか	55,900
鍋 一	16	139	夏まつり、もちつき大会ほか	63,150
鍋 二	29	252	歩け歩け大会、もちつき大会ほか	87,270
富 士 見 台	35	147	キャンプ、もちつき大会ほか	64,860
福 栄	8	146	ホテルまつり参加、キャンプほか	64,650
熊 牛	45	269	ホテル祭り絵画展、バス旅行ほか	90,890
福 生 団 地	6	129	桜まつり参加、もちつき大会ほか	61,020
南 田 園 二 丁 目	10	111	ラジオ体操、もちつき大会ほか	57,180
南 田 園 三 丁 目	5	114	もちつき大会、子ども会歓送迎会ほか	57,820
牛 一	11	98	盆踊り、ラジオ体操ほか	54,410
牛 二	30	199	小学生クリスマス会、資源回収ほか	75,960
原 ケ 谷 戸	29	266	夏まつり、資源回収ほか	90,250
志 茂 一	16	253	盆踊り、どんど焼ほか	87,480
志 茂 二	15	169	夏まつり、資源回収ほか	69,560
本 町 一	11	60	祭礼・盆踊り、もちつき大会ほか	46,320
本 町 二	13	18	祭礼・盆踊り、もちつき大会ほか	37,370
本 町 三	4	17	祭礼・盆踊り、もちつき大会ほか	37,150
中 央	4	26	バーベキュー、親子運動会ほか	39,070
本 町 六	13	50	祭礼・もちつき大会ほか	44,180
本 町 七	26	221	祭礼・盆踊り、ハイキングほか	80,650
本 町 八 第 一	32	329	祭礼・盆踊り、小学生歓送迎会ほか	103,700
本 町 八 第 二	20	299	資源回収、ボーリング大会ほか	97,290
武蔵野台一丁目	41	372	川遊び、いもほり大会ほか	112,870
加 美 平 住 宅	9	125	青空コンサート、ラジオ体操ほか	60,170
永 田	36	186	キャンプ、もちつき大会ほか	73,180
長 沢	17	181	親子運動会、資源回収ほか	72,120
加 美 一	8	40	ラジオ体操、どんど焼きほか	42,050
加 美 二	30	293	ラジオ体操、どんど焼きほか	96,010
合 計	658	5,181		2,211,000

(4) 平成17年度青少年対策事業

ア 善行少年表彰

福生市善行少年表彰実施要綱に基づき（第一条 少年でその行為が他の模範となると認められるものを表彰し、広く少年の公德心の高揚と、より良き社会環境を作り、少年の健全な育成を図ることを目的とする。）個人3人に対し表彰を行った。

表彰を受けた、遠藤 聡さん（福生二中1年）、足田 恭一さん（福生二中1年）、石橋 祥太さん（福生二中1年）は、福生消防少年団の中心としての活動が表彰の事由となった。

イ 「家庭の日」図画・作文募集

「家庭の日」に対する関心を高め、家庭の大切さを訴えるため、市内の小中学生を対象に図画・作文を募集した。入選作品についてはプチギャラリーに展示した。

募集期間 平成17年7月から9月

応募者数 図画 365点

入選者	図画	一席	伊 藤 一 樹	福生第一小学校4年
		二席	田 嶋 直 樹	福生第二小学校4年
		二席	海 藤 沙也果	福生第三小学校4年
		佳作	22点	

応募者数 作文 13点

入選者	作文	一席	阿 部 丈 二	福生第四小学校4年
		二席	富 岡 あかね	福生第四小学校4年
		佳作	2点	

ウ 子ども議会（教育委員会版）の実施

市内各小学校の児童の代表に自分の住んでいる街や学校に対する希望や意見を発言してもらう場として、第5回子ども議会（教育委員会版）を実施した。

日 時 平成17年10月22日（土）午前9時から

場 所 市議会議場

参加児童 21名

エ 青少年の海外派遣

中学生を海外に派遣し、その国の歴史を学び、文化及び風土に直接接し、人々と交流することによって、相互理解を深め、将来国際的な視野に立って活躍できる人材の育成を図ることを目的に実施した。

応募状況

学 校 名	男 子	女 子	計
福生第一中学校	4	8	12
福生第二中学校	2	6	8
福生第三中学校	3	3	6
私 立 中 学 校	1	5	6
計	10	22	32

派遣者（男子3名・女子9名）

氏 名	学 校	学 年
石 井 里 実	福生第一中学校	3
伊 藤 彩 子	福生第一中学校	3
濱 中 沙 綾	福生第一中学校	2
高 橋 遥	福生第二中学校	3
小 林 忍	福生第二中学校	2
七搦眞里椰イクバール	福生第二中学校	2
青 木 翔太郎	福生第三中学校	2
坂 梨 弘 幸	福生第三中学校	2
辻 映里香	東京純心女子中学校	3
松 原 光 希	大妻多摩中学校	3
坪 野 瑛里香	豊島岡女子学園中学校	2
原 島 七 徳	工学院大学附属中学校	2

派遣日程・場所 平成17年7月24日（日）～8月6日（土）14日間

アメリカ合衆国カリフォルニア州・ユタ州・アリゾナ州・ネバダ州

帰国報告会 平成17年8月18日（木）午後2時から

商工会館3階302会議室

オ 第12回福生市青少年の意見発表大会

中学生・高校生が日常生活を通じて考えていること、体験などを自由に発表することにより、自立心、創造性、社会性を育てる機会とするとともに、広く一般市民が中学生・高校生の意識や行動に対する理解を深め、青少年健全育成の充実に資することを目的に実施した。

日 時 平成17年11月5日（土）午後2時から

場 所 福生市商工会館3階ホール

発 表 者 市内在住中学生・在学高校生13名

発表主題 環境問題、だれかの笑顔のために、私達ができるバリアフリー、勝つことだけがすべてじゃない、自信、「ゆめ」に向かって、私の周りのごみ問題、「共有地の悲劇」について、ボランティアをして感じたこと、僕の夏休み、中学生の喫煙、飲酒、母、自然にできる障害物

主 催 福生市教育委員会・福生市青少年問題協議会

カ 青少年育成講演会

日 時 平成17年9月17日(土) 午後2時から
会 場 さくら会館3階ホール
テ ー マ 「青少年の非行防止に果たす、親・地域の役割について」
講 師 日本ガーディアン・エンジェルス理事長
小 田 啓 二 氏
参 加 者 50人
主 催 福生市教育委員会・福生市青少年問題協議会・福生市青少年育成地区委員長会

キ 青少年育成討論会

日 時 平成18年3月11日(土) 午前11時から午後3時まで
会 場 福生第一中学校ランチルーム
形 式 フリートーク
内 容 中学生と大人で日頃感じていることを話し合う
参 加 者 中学生12人 大人31人 合計43人
主 催 福生市青少年育成地区委員長会

ク 青少協だよりの発行

青少年健全育成のための事業のPR・報告、その他各種の情報提供を行うため、年2回発行した。

ケ 青少年健全育成PR用品の配布

「地域の行事に参加しよう」というアピールを刷り込んだノック式油性ボールペンを各地区委員会を通じて配布した。

コ 第14回ふっさ輝きフェスティバル

「家庭の日」推進・拡大を目指し、各地区委員会が協力して実施した。

日 時 平成17年5月15日(日) 午前10時から午後2時まで

場 所 多摩川中央公園

参加者 13,000人

内 容 模擬店(やきそば、フランクフルト、かき氷、ポップコーン、ジュース、フライドポテト、駄菓子)

軽スポーツ(ポートボール、ピッチングボール、キックターゲット、ペタンク)
ゲーム(輪投げ、パズル、ダーツ、ティーボール野球、バウンドテニス)

体験コーナー(数字合わせ、だるま落とし、ウォーターショット、射的、自転車リムころがし&かんたん工作)

その他（小動物園、ボーイスカウトコーナー、ふっさホテル水辺の里、白バイ等展示、防犯PRコーナー、消防車展示、消火体験、アフリカへ毛布をおくる運動）

主 催 福生市青少年育成地区委員長会

サ 第13回軽スポーツ&とん汁会

「家庭の日」推進・拡大を目指し、各地区委員会が協力して実施した。

日 時 平成17年11月20日（日）午前10時から午後2時まで

場 所 多摩川中央公園

内 容 軽スポーツ（ピッチングボール、パターゴルフ、遠投、ボーリング、バスケットボール、なわとび、輪なげ、パズル、キックターゲット）
体験コーナー（べいごま、ペタンク、つなひき、らく書きコーナー、竹馬、けん玉&フラフープ、バウンドテニス、ティーボール野球）
その他（ボーイスカウトコーナー）
とん汁

参加者 2,800名

主 催 福生市青少年育成地区委員長会

シ 視察研修

各地区委員長や関係者が見識を深め、非行防止、青少年の健全育成を目指し、視察研修を実施した。

日 時 平成17年10月28日（金）

場 所 「ゆう杉並」杉並区立児童青少年センター

参加者 23人

主 催 福生市青少年育成地区委員長会

ス その他の事業

○ キャンプ用品の貸出

○ 「家庭の日」推進事業

○ 夜間一斉パトロール（8月27日実施）

○ 環境浄化運動

○ ふっさ子どもたちの気をつけようマップの配布

9 集会施設の利用状況

(1) 扶桑会館利用状況

月	区分	集 会 室		和 室		小 会 議 室		保 育 室		合 計			
		申請 件数	人数 (人)	申請 件数	人数 (人)	申請 件数	人数 (人)	申請 件数	人数 (人)	申請 件数	人数 (人)	使 用 料	
												件数	金額 (円)
4		56	1,064	29	381	17	129	32	323	134	1,897	36	35,300
5		48	779	29	390	17	136	31	395	125	1,700	44	50,400
6		55	962	34	465	25	188	32	361	146	1,976	44	50,400
7		54	802	38	647	24	193	31	293	147	1,935	30	28,600
8		49	787	27	293	14	133	31	395	121	1,608	41	50,700
9		55	795	39	529	22	169	41	397	157	1,890	42	55,300
10		59	762	33	457	24	224	31	319	147	1,762	45	58,200
11		62	772	36	499	30	200	36	388	164	1,859	45	72,800
12		52	769	26	371	15	76	27	347	120	1,563	30	36,300
18年1		52	738	30	377	20	146	27	351	129	1,612	47	66,500
2		55	777	34	399	24	218	32	321	145	1,715	41	47,800
3		59	853	28	417	20	173	33	424	140	1,867	41	71,600
合計		656	9,860	383	5,225	252	1,985	384	4,314	1,675	21,384	487	629,900

前年度合計	638	9,323	364	4,753	253	2,277	328	3,661	1,583	20,014	484	562,500
-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-------	--------	-----	---------

(2) かえで会館利用状況

月	区分	集 会 室		和 室		会 議 室		合 計					
		申請 件数	人数 (人)	申請 件数	人数 (人)	申請 件数	人数 (人)	申請 件数	人数 (人)	使 用 料			
										件数	金額 (円)		
4		22	238	33	290	18	164	73	692	20	17,400		
5		15	127	35	367	13	101	63	595	16	14,700		
6		27	351	40	432	17	206	84	989	15	15,900		
7		26	502	46	616	22	306	94	1,424	17	16,000		
8		20	181	30	247	14	167	64	595	20	20,400		
9		16	165	33	280	14	91	63	536	21	17,400		
10		19	161	36	339	15	83	70	583	21	15,900		
11		17	147	38	294	14	101	69	542	18	12,300		
12		15	209	34	275	12	129	61	613	15	12,000		
18年1		14	181	27	204	12	118	53	503	24	18,600		
2		16	172	37	333	15	129	68	634	15	11,700		
3		20	224	30	385	19	136	69	745	20	20,400		
合計		227	2,658	419	4,062	185	1,731	831	8,451	222	192,700		

前年度合計	263	2,540	390	3,496	182	1,669	835	7,705	250	194,700
-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	---------

10 展示施設の利用状況

市民文化の向上を図るため、広く市民の方に利用されるよう努めた。

(1) プチギャラリー利用状況

区分 月	第一展示室		第二展示室		第三展示室		合 計			使 用 料 (円)
	利用 件数	利用 日数 (日)	利用 件数	利用 日数 (日)	利用 件数	利用 日数 (日)	延利用 件 数	延利用 日 数 (日)	入 場 者 数 (人)	
4	7	26	4	10	8	8	19	44	3,600	165,000
5	6	25	3	10	7	9	16	44	3,533	145,000
6	7	24	2	9	7	7	16	40	2,832	135,000
7	7	25	0	0	10	10	17	35	1,827	125,000
8	5	24	3	7	8	12	16	43	2,283	105,000
9	7	25	7	15	1	27	15	67	2,623	170,000
10	6	24	6	14	—	—	12	38	2,871	180,000
11	5	21	6	18	—	—	11	39	2,563	160,000
12	4	21	7	22	—	—	11	43	1,892	80,000
18年1	5	21	5	9	—	—	10	30	2,039	50,000
2	6	21	8	12	—	—	14	33	2,611	90,000
3	6	27	7	18	—	—	13	45	2,846	195,000
合計	71	284	58	144	41	73	170	501	31,520	1,600,000

前年度 合 計	71	281	32	98	79	96	182	475	30,187	1,990,000
------------	----	-----	----	----	----	----	-----	-----	--------	-----------

(2) 展示内容

(単位：件)

内 容	件 数	内 容	件 数
絵 画	31	陶 芸	4
写 真	13	さ つ き	1
手 芸	2	切 り 絵	2
書 道	2	盆 景 ・ 硯 石	1
美 術 工 芸	3	そ の 他	19